

# 北勢から産学連携の深化へ

## 三重大学 北勢サテライト 知的イノベーション研究センター のニューリーダーと語る―種橋潤治会頭オンライン会談

当所は、地域経済のさらなる発展と地域の活性化に向けて、産学連携を推進しています。四日市市内に昨年2月、開設された三重大学北勢サテライトは、大学と地元企業や自治体が、事業の発展や地域課題の解決を目的に、情報交換し、大学の研究成果を地域に還元するきっかけの場として、その機能に期待が集まっています。

そこで、開設から2年目を迎え、今年4月、新たに北勢サテライト長に就任した今西誠之副学長、同大知的イノベーション研究センター長に就任した池浦良淳工学研究科長と、種橋潤治会頭のオンライン会談を企画しました。

同大産学連携コーディネーターで当所顧問の鈴木裕志氏を進行役に、3氏がモニター越しに産学連携への思いを語り合いました。

### シーズとニーズのマッチング

鈴木ー産学連携の現状と課題について聞かせてくださいー

種橋ー国内有数の産業集積地、四日市に理工系の情報を発信できる北勢サテライトが開設されたことは意義深いと思います。ですが、まだまだ大学との距離を感じます。大学で研究されて



当所で

いることを、いかに企業の発展に利用していくのか、もっともつと双方が議論していくべきだと思います。大学と企業が結び付くことで、北勢だけでなく県内全域がさらに発展できると確信しています。

今西ー大学と企業、地域には、まだまだ距離があり、われわれの研究の情報が企業に届いていない現状を感じます。その距離を縮めるために、大学の教員は情報発信に努め、研究の種、シーズが、企業の発展にどういう可能性を秘めているのか、明確に示していく必要があると思います。

池浦ー大学の研究も世の中で役に立たないとダメだと感じています。企業のニーズを知るには、情報発信だけではなく、教員が企業に向いて、その現場で真のニーズを把握して、解決できる方策を互いに考えていくべきだと捉えています。鈴木ーシーズの発信はどうか聞かせてくださいー

種橋ー企業側も大学へニーズを伝える機会が少なかつたと思います。産業界がシーズを発信して、先生方に助言を得るといふ流れが十分構築できていません。先生方の研究が企業の事業発展に利用できることを認識できる機会をいかに増やしていくのか、このコロナ禍では工夫が必

要となります。

池浦ーオンラインならディスカッションも可能です。コロナ禍の本年度は、研究紹介(詳細は左記)をオンラインで発信します。学内の「戦略的機能強化プロジェクト」にも採択されており、意見交換会もオンラインで可能なように、学内の技術を集約して、準備を進めています。北勢に限らず、県内外へエリアを広げて発信できるのも

オンラインならではの。県内の高校にも参加を呼び掛ける予定です。この研究紹介は今後、他の学部にも広がっていくよう学内調整を進めているところです。

今西ー北勢サテライトは「研究会」など全学的な活動も推進しています。産学連携のすそ野を広げて、多くの出会いの場を創出していきたく思っています。その連携の中で工学研究科の長期インターシップ教育を

導入していきます。

種橋ー産業集積地の北勢には、先生方の研究や大学の教育を活かせる地盤があります。インターンシップニーズを明確に示していただければ、我々の情報網を活用して、協力させていただくことができます。今後もうこういう場を頻繁に持つことで、情報交換を進めて、産学連携の深化につなげたいと思います。



今西誠之

1962年生まれ、1986年京大卒、1990年同大学院工学研究科博士課程中退、同年三重大工学部助手、同大機器分析センター助教授、同工学部助教授を経て教授、2020年4月産学連携担当副学長、北勢サテライト長に就任、専門は応用電気化学、次世代型電池開発



池浦良淳

1963年生まれ、1986年東北大学卒、1991年同大学院工学研究科機械工学博士後期課程修了、同年東北大助手を経て、1995年三重大工学部講師、1998年同助教授、准教授を経て、2007年同教授、2020年4月工学研究科長、知的イノベーション研究センター長就任、専門は機械工学・制御工学・ロボット工学・人間工学



種橋潤治

1950年生まれ、1973年名古屋大卒、同年住友銀行入行、三井住友銀行取締役・専務執行役員を経て、2008年三重銀行副頭取、2009年同頭取就任、2015年同会長、2016年四日市商工会議所会頭就任、現在2期目、2019年三重県商工会議所連合会長に就任

MIE UNIVERSITY

三重大学大学院工学研究科 研究紹介

みんな見せます 工学研究科

北勢サテライト オンラインZOOM配信

各編 先着150名

10/7 機械工学編  
10/21 建築学編  
11/4 情報工学編  
11/26 電気電子工学編  
12/2 分子素材工学編  
12/11 新技術説明編

新型コロナウイルス感染症の影響により、本年度の研究紹介事業は全編オンラインで北勢サテライト並びに三重大学からZoom配信します。

### 機械工学編 研究活動紹介

日時 10月7日(水) 14時~16時50分

- 内容
- 研究科紹介：工学研究科長／専攻紹介：機械工学専攻長
  - 量子力学の機械工学への応用 講師：小竹茂夫
  - 高品質な鋳物を生産するための自動化技術の開発 講師：高木優斗
  - 人間支援システム研究室の研究紹介 講師：早川聡一郎
  - 自発的溶融凝固接合とは 講師：川上博士
  - 集積加工システム研究室の研究紹介 講師：中西栄徳
  - エネルギー環境工学研究室の研究紹介 講師：前田太佳夫
  - エネルギー・環境機器における複雑な熱流動の解析と評価 講師：廣田真史
  - 流動制御研究室の研究紹介 講師：辻本公一
  - 生体システム工学研究室の研究紹介 講師：稲葉忠司

意見交換会 15時50分~16時50分

定員 150人、先着順に受け付けます。受講無料  
申込 三重大学大学院工学研究科ホームページから申し込みください。

問い合わせは、  
三重大学工学研究科チーム総務担当 ☎059(231)9466、  
またはE-mail eng-somu@eng.mie-u.ac.jp へ

主催：三重大学大学院工学研究科／共催：北勢サテライト・ユマニテックプラザ統合事務局・(株)三重ティールオー  
／後援：(公財)三重県産業支援センター・四日市商工会議所・桑名商工会議所・鈴鹿商工会議所・亀山商工会議所・三重中小企業家同友会・(株)三十三総研・(株)百五総合研究所・三重大学工学部同窓会